



【表紙の写真】「暁鐘（きょうしょう）」

11月早朝、鐘楼堂の上から眺めた東の方角に昇る「朝焼け」の写真です。毎朝6時、世界平和・国土安穩を願い鐘を突いています。（※日曜祝日は除く）「夜明け前が一番暗い」と申しますが、つらく大変な日々もいつか終わりを告げると信じております。まずは御自愛專一に、今生の一日一日を大切にお過ごしください。

第2号
令和2年新年号
清水区庵原1937
住職 丹羽 崇元
TEL (054) 366-0182
FAX (054) 366-0475
振替 00840-5-19152

【年末年始のご案内】

大晦日「除夜の鐘」

令和二年 十二月三十一日（木）午後十一時

◎本年は、例年より早い大晦日のよる十一時丁度より打ち出します。本尊「釈迦牟尼如来」さまにお詣りし、家内安全や新型コロナウイルスの早期終息を願い、鐘の音をつなぎましょう。

※世情に鑑み、「甘酒」「おしるこ」等の振る舞いはございません。
（防寒対策をお忘れなく！）
※一〇八回を過ぎても、ご参詣された皆さま全て鐘を打つことが出来ます。

新春「大般若祈禱祭」

令和三年 一月七日（木）※中止

◎毎年、新年の無病息災を祈る祈禱祭を行っておりますが、来年はやむなく「中止」の判断とさせていただきます。なお、祈禱の読経は寺院関係者のみにて修行いたします。何卒ご理解の程宜しくお願い申し上げます。



2020年のできごと

当山のおもな取り組みや、境内整備のご報告をいたします。



【1月】新本堂お披露目



【2月】市政「防災講座」



【3月】「臨時の寺子屋」



【4月】しだれ桜
杉山美矢子写真展



【5月】藤の花



【6月】駐車場整備
みんなの「おえかき広場」



【7月】「墓地水屋」新設



【8月】妖怪道怨博
「怪談」と「肝試し」



【10月】庵原中学生へのメッセージ



【10月】「案内看板」新設



【12月】大樹伐採（墓地南）



★詳しくは、一乗寺の「公式ホームページ」または「facebookページ」の掲載記事をご覧ください。

庵原山 一乗寺



二〇二〇年を振り返って
一乗寺住職 丹羽崇元

いよいよ、今年もあと僅かな時日となりました。本年は、新型コロナウイルス（COVID-19）の発生により、私たちの日常に多大なる影響がもたらされました。当寺におきましても、ご来山時の「アルコール手指消毒」や「ソーシャル・ディスタンス」の徹底など感染拡大予防を講じてきました。この事態に、お寺として何かできることはないかと考え、三月上旬には、全国の小中学校一斉休校に伴い、医療関係者や行き場のないお子さまを無償にて一時預かりする「臨時の寺子屋」を開きました。また、夏休みが短くなってしまい遠くへ行けない子供たちのために「何か楽しい思い出を！」という旗のもと、有志の大人が立ち上がり、お寺で「怪談」や「肝試し」のイベントも開催しました。有志スタッフの中には、お檀家さまや公演が中止となってしまった劇団員の姿もありました。参加者へのお土産は、消費が落ち込んでしまった地元小売業の商品を購入し、お配りもいたしました。



有事とはいえ、当寺のこれまでの流れにない活動ばかりが相次ぎ、皆さまの中には、いささか驚かれた方や、眉をひそめられた方もあろうかと存じます。新たな物事に取り組む際は、十分な説明責任があつてしかるべきだと自省しております。この点、謹んでお詫び申し上げます。

一方、新参住職あるいは青年僧侶として、社会苦や現前の課題に対し、より具体的かつ迅速な応対も心掛けて参りたく存じます。幸い住職代替

「新年のご祈禱法要」について

・当山では、毎年一月下旬に「交通安全」「身体健全」をはじめ一年間の無事息災を祈願し、お守り等を授与しています。恐れ入りますがこちらも今般は、「中止」とさせていただきます。

※なおご祈禱の読経は行いますので、例年通りの『お札』や『お守り』をご所望の方は、**十二月三十一日（木）**までに、一乗寺受付にてお申し込みください。

ご祈禱の種類（願目）

①「祈禱札」一枚

（二、〇〇〇円）

※ご希望の願目を、下記からいくつかもお選びください。



②「交通安全」のお守り
二色（各一、〇〇〇円）

③「お守り」二色
（各一、〇〇〇円）

※個人名の記載はございません。



（ ✕ 切りとり線 ✕ ）

ご祈禱申込書

※下記に必要事項をご記入の上、「12月31日」までにお寺までお申込みください

願 目	形 式	祈 禱 料	祈 禱 内 容
家内安全	① 木 札	2,000円	ご家族の健康や、家内の無事を祈ります。
身体健全			身体と心の健康長寿を祈ります。
聖業繁栄			店舗・会社の経営向上や発展を祈ります。
厄 除 け			人生の節目の障りを除きます。
交通安全	② お守り木札	1,000円	交通事故のないように祈ります。
お 守 り	③ お守り形式	〃	携行し、仏様の加護を得られます。

願 目	家内安全、身体健全、聖業繁栄、厄除け、交通安全、お守り ご希望の箇所を○印で囲んでください。（複数可）		
住 所	〒 -		
氏 名			
電 話	() -		
受取り方法	① 直接 お寺にて	② 郵送（200円）	
祈禱料(合計)	円（※送料ある場合は、すべて含む）		
備考欄			

※受け取りに来られる方は来年1月15日以降、寺院までお受け取りにご来山下さい

寄稿

— 想いを言葉に —

坐禅会会員の大多和アツ子さまより、初夏の頃坐禅を組んだ際に感じた一句を頂戴いたしました。

無双窓
開くや禅堂
風香る

▼市の有形文化財「輪蔵（りんぞう）」。
茅葺き屋根の坐禅堂内から見た景色。



※読者の皆さまへ。寄稿文・俳句・写真・絵画等、一乗寺にまつわる作品を大募集いたします。いつでも、お寺にお持ちください。

わりの旨は、広く檀信徒の皆さまにご周知いただいた模様で、『住職が息子さんになってから、言いたいことが言えるようになったよ（笑）』とおっしゃる方もおられます。（そんな時は、私も一緒に笑います。笑）

「今、何をすべきか」もしくは「すべきではないのか」このことを自問自答する一年でした。折りしも、去る十一月に予定していた住職就任の「晋山式」は二年後に延期となりました。当日に向けて準備していた各方面の手配や、何よりお檀家さまには、ご迷惑をおかけいたしました申し訳ございません。この上は、戴いた時間をいたずらに過ごすことなく自己の修練と付帯事業の充実等より良い寺院運営を構築する期間にしたいと思います。コロナ禍の現状、何が正解か分からなくなることありますが、「正しく恐れる」ということを念頭に、これからお寺としてできることを模索しながら牛歩のごとく進んで参りたく存じます。

（住職 合掌）

（ ✕ 切りとり線 ✕ ）